

学校名 海陽中学校

校長名 前田 真喜子

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)			
			評価(数値平均)			主な意見			
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	平均	・学校便り等で分かりやすく周知している。	段階	人数	平均
			A	6	3.4		A	3	3.3
			B	8			B	8	
			C				C		
D		D							
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階	人数	平均	・学年の発達段階に応じて目標を設定し、取り組んでいる。	段階	人数	平均
			A	6	3.4		A	4	3.4
			B	8			B	7	
			C				C		
D		D							
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	段階	人数	平均	・大多数の生徒は楽しそうだが、一部の生徒は学校生活に悩みがある。 ・安心な学校を目指して、不安な事柄を取り除くようにしている。	段階	人数	平均
			A	7	3.5		A	7	3.6
			B	7			B	4	
			C				C		
D		D							
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	平均	・生徒の状況に応じて対応や手立てを一人一人にあわせて取り組んでいる。 ・毎日の連絡会やつき1回の事例研究会で情報交換を行い、職員一体となって取り組んでいる。 ・連絡会で共通理解を図ることで全職員で取り組む姿勢ができています。	段階	人数	平均
			A	8	3.6		A	2	3.2
			B	6			B	8	
			C				C		
D		D							
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階	人数	平均	・年2回の地域安全点検、交通教室や不審者対応訓練で安全指導を行っている。	段階	人数	平均
			A	9	3.6		A	6	3.6
			B	5			B	4	
			C				C		
D		D							
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	平均	・こまめに連絡を取り、対応を心がけている。	段階	人数	平均
			A	8	3.6		A	5	3.4
			B	6			B	4	
			C				C	1	
D		D							
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	段階	人数	平均	・清掃や美化活動に進んで取り組む姿が見られる。	段階	人数	平均
			A	8	3.6		A	8	3.7
			B	6			B	3	
			C				C		
D		D							
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階	人数	平均	・老朽化はしているが点検は行われている。 ・月一回の安全点検を行い、必要な個所の修理・補修を行っている。	段階	人数	平均
			A	8	3.5		A	5	3.5
			B	5			B	5	
			C	1			C		
D		D							
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	平均	・子供たちが自ら向上していくようなお知らせでありたい。 ・学校便りやPTA等で周知している。	段階	人数	平均
			A	7	3.4		A	2	3.0
			B	6			B	6	
			C	1			C	2	
D		D							
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	平均	・子どものことを中心に据えて語れることに感謝している。 ・学校行事や教育活動に多くの保護者や地域の方々が参加していただき、大変有難いです。	段階	人数	平均
			A	8	3.6		A	5	3.5
			B	6			B	5	
			C				C		
D		D							

様式3 平成元年度 学校関係者評価結果

No. 2

学 校 名
薩摩川内市立海陽中学校

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約)			学校関係者評価委員による評価(集約)				
			評定(数値平均)			評定(数値平均)				
			対策・改善点			主な意見				
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	段階	人数	平均	・もう少し幅をもたせて子供が自ら思考し表現する時間になりたい。 ・中学校の先生を身近な存在としてとらえている。 ・中学生が小学生のよきリーダーとなっている。	段階	人数	平均	・発表会時に特に感じる。 ・小学校の学習発表会などに反映されていた。
			A	6			A	5		
			B	8			B	4		
			C				C			
		3.4		3.6						
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	段階	人数	平均	・専門の方に実演していただくのと、とてもありがたい。 ・専門の方に来ていただくので、よい経験になっている。	段階	人数	平均	
			A	10			A	4		
			B	4			B	4		
			C				C			
		3.7		3.5						
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	段階	人数	平均	・ALT・ESTが充実している。 ・授業交流を3学期頑張ります。	段階	人数	平均	・内容を具体的に把握できていない。
			A	7			A	4		
			B	5			B	3		
			C	2			C	2		
		3.4		3.2						
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	段階	人数	平均	・学校での挨拶にほらつきがある。会釈をする生徒は少ない。 ・現在、努力している姿が見られる。「すすんで」というところで、「相手を見てから」という感じを受けるときは、自分から子供がもっと心を開ける関係にしたいと思います。 ・個人差が大きい。	段階	人数	平均	・日頃よく挨拶をしている。
			A	4			A	5		
			B	9			B	3		
			C	1			C			
		3.2		3						

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均(小数第1位まで)

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均(小数第1位まで)

<学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策>

- 学校の方針や、情報交換が図られ良いと思う。
- 校長の学校経営方針等が伝わってくる。
- 学校が良く見えるようになった。
- 学校と地域の情報共有が深くなったと思う。
- 特に問題はないと思う。
- 視点が異なる意見も出やすくしたら、おもしろいと思う。
- 妥当だと思う。
- ほとんどの委員が子育てがすみ、学校とあまり関わりがない人が多い。もう少し若い人を選任してはどうか。
- 色々な業種の代表者もいれば、考え方の幅が広がると思う。
- 普段より、学校行事等に参加し、子供たちとの距離が近い人を選任した方が良いと思う。
- 期限を決めて委員を考えてほしい。
- 色々な意見があった楽しい会議だったと思います。ありがとうございました。
- 前にも会で話が出たが、学校行事と地域行事の日程が重ならないようにすれば良いと思う。
- 自己反省も含めて、生徒一人一人を把握できていない。
- 小規模校にあっては、不登校児の存在が気になります。原因が何かってこともですが、対応というか、不登校児の居場所をどうつくるのか難しいですが、検討されるべきだと思います。ひきこもりにならないように。(本土にあるような学校をこえたフリースクール(?)などが考えられないか。